

(1) 令和7年8月12日

周防大島町社協だより

第52号

令和7年8月12日発行

発行者 アイ・キャン 社会福祉法人 周防大島町社会福祉協議会

山口県大島郡周防大島町小松125-2 TEL(0820)74-2948・FAX(0820)74-2988



小松地区資源回収で大島中学校の生徒が大活躍！

7月19日（土）大島総合支所（児童公園横）にて、住民の皆さんや関係団体のご支援のもと、小松地区資源回収運動が実施されました。

当日は、朝から強い日差しが照りつける中を、大島中学校の生徒さん達が、運び込まれた重たい新聞や雑誌、段ボールを率先して車から下ろす作業に協力してくれました。

クマと人間

社会福祉法人 周防大島町社会福祉協議会

会長 河原光雄

「クマが人間を襲う」なんて、高度な文明を誇る二十一世紀のこの国で、このような惨事が頻発していることは極めて由々しきことです。

人間は本能を壊した動物だと言われますが、同じ動物のクマは、本能で生きています。ですから、クマは命をつなぐために餌を求めて彷徨います。川で鮭をとるイメージが強いクマですが、雑食で肉食ではないと言われます。また、自分のものと思っている餌を奪われたりすると、わが子を守るためや自分の餌の確保のために極めて凶暴になるとも言われます。

災難に遭遇された方には、まことにお気の毒ですが、客観的に言って、その場の対応がクマの判断に合わなかったと言わざるを得ないのではないのでしょうか。早急な改善策を望みます。

また、クマと人間の住み分けの問題も大きいと言われます。元々クマ等の野生動物の住処であった山や森を、人間が開発と称し奪ってきたことも忘れてはなりません。

ヒグマ「OSO18」の話題も驚きを隠せません。それは、人間をも食らう悪魔の怪物として刷り込まれました。

この個体のOSOとは最初に発見された地名、オソツベツに由来し、18は足幅が18cmの予測で、体重が400kgの巨漢と推定されてしまい、人間が虚像を作り出したようですが、実際は意外にも普通サイズのクマであったようです。

特に、このクマが恐れられたのは、「肉食」という点でありました。北海道では、かつてエゾシカが撲滅、このために保護政策がとられました。今後は増え過ぎて、農作業に甚大な被害が続出、すると、次はエゾシカの撲滅、その屍の扱いが問題で、それがクマの餌場になっているというのです。だから、これからは肉食のクマは増えていくとも言われます。

動物の話が続けますが、TVである動物園の様子を放映していました。そこは象の檻に池があり、ガゼルが共に暮らすものでした。ところが、ガゼル2匹が池に落ち、助けが必要な状況でした。すると“同じ住居におけるものは仲間”とばかり、象が長い鼻でガゼルを次々に救い上げるシーンを見て、微笑ましく感じました。

「動物は、人間のかがみ、動物の扱いで、その国の状況がわかる」ガンジーの言葉思い出しました。

社協会費納入のご報告をいたします（中間報告）

住民の皆様、事業者等の皆様には、毎年、社協会員会費を納入いただき、誠にありがとうございます。

また、納入に携わってくださった福祉員や自治会関係者の皆様方のご協力により、下記のとおり社協会費が集まりました。心よりお礼申し上げます。

令和7年度 社協会員会費の状況 (令和7年7月31日現在)

地 域	普 通 会 費		特 別 会 費		賛 助 会 費		法 人 会 費		合 計	
	□数	金 額	□数	金 額	□数	金 額	□数	金 額	□数	金 額
久 賀	747	373,300	27	27,000	1	3,000	0	0	775	403,300
大 島	1,318	659,000	419	419,000	4	12,000	0	0	1,758	1,098,500
東 和	881	440,500	224	224,000	11	33,000	5	50,000	1,121	747,500
橘	1,183	591,000	15	15,000	3	9,000	1	5,000	1,202	620,000
計	4,042	2,020,500	662	662,000	17	51,000	6	55,000	4,727	2,788,500

役員改選に伴い、新しく選任された役員・評議員を紹介します

○ 理事・監事 （任期：令和7年6月26日～令和9年度の定時評議員会の終結の時まで）

区 分	氏 名		再／新	備 考
理 事 (9名)	会 長	河 原 光 雄	再 任	学識経験者
	副会長	中 河 美 昭	再 任	学識経験者
		井 上 和 子	新 任	学識経験者
		川 崎 壽 夫	再 任	周防大島町民生委員児童委員協議会 会長
		桑 原 雅 純	新 任	周防大島町シニアクラブ連合会 会長
		中 村 晴 彦	再 任	周防大島町健康福祉部 部長
		中 元 みどり	再 任	大島郡連合婦人会 会長
		野 村 壽 和	再 任	大島郡医師会 会長
		松 本 康 男	再 任	学識経験者
監 事 (2名)		福 田 美 則	再 任	財務会計に関する識見を有する者
		福 山 洋 一	再 任	社会福祉事業に関する識見を有する者

○ 評議員 （任期：令和7年6月26日～令和11年度の定時評議員会の終結の時まで）

選 出 区 分	氏 名	再/新	選 出 区 分	氏 名	再/新
住民組織の代表者	矢野 慶実	新 任	事業者関係者	近藤 榮伸	新 任
当事者団体の代表者	山中 亮吾	再 任	保健・医療、教育等の 関係機関・団体	北庄司真也	新 任
	小柳 庄平	再 任		三谷 俊雄	再 任
	松永 勉	再 任		山根 基秀	再 任
	高田 映子	再 任		東原 孝	新 任
社会福祉に関する活動をおこなう代表者	久保 恭子	再 任		安部 豊	再 任
	大嶋 康隆	再 任	社会福祉行政機関	新田 健介	再 任
民生委員・児童委員 またはその組織	布村 和男	再 任	地域福祉推進に必要な 地域の主要な諸団体	杉原 寿信	新 任
	井倉 清水	再 任		浜田 勝美	再 任
	柳原 春美	再 任		川本 隆夫	再 任
	岬崎 光志	再 任	学識経験者	湊上 真治	新 任

令和6年度 事業報告および決算報告

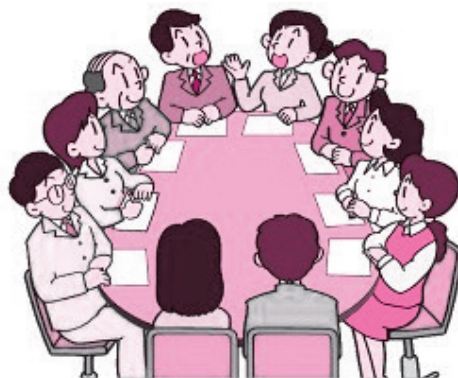
本会では、『住み慣れた地域で、誰もが、安心して、豊かに、暮らし続けることができるまちづくり（地域福祉の輪づくり運動）』の実現を目指して、関係行政機関、地域住民等と協働のうえ、各種事業を進めてまいりました。

以下、令和6年度に実施しました主な事業・決算についてご報告します。

福祉の輪づくり運動の推進（各地域福祉活動センター活動事業）

主な事業

- 民生委員・児童委員との連携・協働による福祉ニーズの把握
- 福祉員・友愛訪問員の活動推進
- 自治会福祉部（福社会）の活動の支援（東和地域）
- 地区社会福祉協議会の活動支援（大島地域）
- ふれあいいきいきサロンの開設活動支援および連携
- 緊急連絡カードの普及
- ふれあい郵便事業
- ふれあい給食（東和地域）
- 三世代交流事業「どんと焼き」（久賀・橘地域）
- 住民参加型有償サービス事業「たすけあい」の推進
- 健康で自立した生活支援事業の推進
- 高齢者栄養改善事業（周防大島町食生活改善推進協議会との共催事業）
- 福祉用具・福祉車両貸出事業（ギャジベッド・車椅子・福祉車両貸出）
- 暮らしに関する相談対応
- ボランティア活動の推進及び基盤整備



介護保険事業

主な事業

- 居宅介護支援事業所
- 訪問介護西部事業所
- 訪問介護東部事業所
- デイサービスセンター和田苑
- デイサービスセンター山王苑
- デイサービスセンターしらとり苑

障害福祉サービス事業

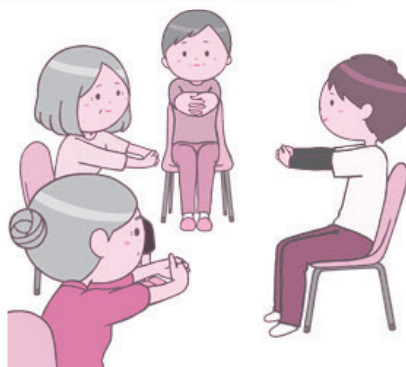
主な事業

- 訪問介護西部事業所
- 訪問介護東部事業所
- 放課後クラブあいあい
（放課後等デイサービス）

介護予防・日常生活支援総合事業

主な事業

- 訪問介護西部事業所
- 訪問介護東部事業所
- 介護予防デイ 久賀ふれあいの家
- 介護予防デイ 延命の家
- 介護予防デイ 油田
- 介護予防デイ 浮島
- 介護予防デイ かんころ楽園



受託事業

主な事業

- 食の自立支援事業（配食サービス事業）
- 生活支援体制整備事業
- 日常生活自立支援事業
（地域福祉権利擁護事業）
- 生活福祉資金貸付事業
- 高齢者生活福祉センター 和田苑
高齢者生活福祉センター しらとり苑

法人運営事業

主な事業

- 理事会、評議員会等の開催
- 会員会費募集による自主財源の確保
- 赤い羽根共同募金の啓発および
募金活動
- 社協だよりの発行

令和6年度決算

収 入 （単位：円）		支 出（単位：円）	
科 目	決算額	科 目	決算額
会費収入	3,485,900	法人運営事業	81,694,564
寄附金収入	7,217,520	地域福祉活動事業	6,090,152
補助金収入	51,828,186	受託事業	8,822,077
共同募金配分金収入	5,740,736	共同募金配分事業	6,526,036
受託金収入	31,376,312	介護保険事業	107,753,455
事業利用料収入	4,597,965	介護予防・日常生活支援総合事業	5,134,405
介護保険事業収入	121,437,254	障害福祉サービス等事業	20,352,884
障害福祉サービス等事業収入	20,461,740	指定管理事業	19,823,590
退職手当積立基金取崩収入	9,169,040		
その他の収入	2,300,408		
合 計	257,615,061	合 計	256,197,163
		収支差額	1,417,898

令和7年度 事業計画および予算

■ 基本理念

「住み慣れた地域で、誰もが、安心して、豊かに、暮らし続けることができるまちづくり」

(福祉の輪づくり運動)

■ 重点目標

- 町社協の組織・運営改革
- 地域福祉の輪づくり運動・個人の尊厳と法令順守
- 地域見守りネットワークの充実
- 多様な福祉課題への対応
- 「自助」「互助」「共助」「公助」
- あいさつ・声かけで紡ぐ人と人、地域と地域



■ 事業内容

- 1 法人の管理・運営等に関する事業の推進
- 2 福祉の輪づくり運動の推進（地域見守りネットワーク活動の充実）
- 3 地域福祉活動センターの主体的な活動充実（地域づくり）事業
- 4 介護保険・障害福祉サービス事業の推進
- 5 健康で自立した生活支援事業の推進
- 6 各種福祉活動の推進及び活動支援
- 7 受託事業（周防大島町・山口県社会福祉協議会）
- 8 指定管理者事業（高齢者生活支援ハウス和田苑・しらとり苑）
- 9 共同募金配分事業の実施（一般募金・歳末たすけあい募金）

令和7年度 予算

収 入（単位：千円）		支 出（単位：千円）	
科 目	予算額	科 目	予算額
会費収入	3,431	法人運営事業	71,389
寄附金収入	2,861	地域福祉活動事業	6,833
補助金収入	51,465	受託事業	10,611
共同募金配分金収入	6,302	共同募金配分事業	7,314
受託金収入	32,434	介護保険事業	109,854
事業利用料収入	4,893	介護予防・日常生活支援総合事業	5,947
介護保険事業収入	130,583	障害福祉サービス等事業	22,012
障害福祉サービス等事業収入	22,523	指定管理事業	20,529
その他の収入	1,704		
合 計	256,196	合 計	254,489
		収支差額	1,707



自分の町(周防大島町)を よくする活動に助成募集！



～赤い羽根共同募金配分金による福祉活動への助成を行います～

赤い羽根共同募金運動（10月1日～3月31日まで【厚生労働大臣告示】）によってお寄せいただいた善意の募金は、山口県共同募金会に納めたのち、次年度に約3割が県内の施設・団体の活動費へ、約7割が周防大島町共同募金委員会が配分を受け、町内の様々な地域福祉推進事業・活動の財源として活用されます。

令和7年度の赤い羽根共同募金配分金の中から、地域福祉の推進を目的とした当事者組織や、地域を少しでも良くしようと頑張っておられるボランティアグループ等の多様な活動を支援するため、次のとおり助成を実施いたしますので、ご応募ください。

なお、行政からの助成を受けている団体につきましては、共同募金からの助成をご遠慮いただきたいと存じます、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

応募方法	助成を希望する団体は、必要事項を記入した申請書及び添付書類を本会までご提出ください。 (申請用紙は本会の下記の事務所に備え付けてあります)
応募期間	令和7年8月18日(月)～ 令和7年9月30日(火)
助成決定	助成の審査は周防大島町共同募金審査委員会にておこない、予算範囲内で助成団体及び助成金額を決定します。

【応募に関する相談、お問い合わせ先】

社会福祉法人 周防大島町社会福祉協議会



- 久賀地域福祉活動センター（久賀総合センター内） 電話 72-1102
- 大島地域福祉活動センター（しまとびあスカイセンター内） 電話 74-3305
- 東和・橘地域福祉活動センター（たちばなケアプラザ内） 電話 77-0190
- 本 所 （しまとびあスカイセンター内） 電話 74-2948

地域見守りネットワーク活動の推進

●●● 地域見守り連絡会の開催 ●●●

住民の皆さんが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域の福祉活動に携わってくださる関係者が集まり、支援が必要な方の見守りや地域の課題について情報を共有するための会議です。社協では、各地域のそれぞれの特色を持って、毎年開催しています。

●久賀地域 民生委員児童委員・福祉員・友愛訪問員 合同集会

【棕野地区】6月5日（棕野公民館）

【久賀地区】6月9日、10日（久賀総合センター）

久賀地域では、民生委員児童委員を中心に、担当地区ごとに見守り活動に携わってくださる関係者が集まり、地域で暮らす方の見守りや気になる方について、話し合いや情報共有を行いました。

社協や地域包括支援センターの事業や役割についても紹介し、地域の連携やサービスについての理解も深め合いました。



●大島地域 見守り連絡集会



友愛訪問員集会

大島地域では、屋代・三蒲・小松・沖浦の4地区で、年に1回の見守り連絡集会と年に2回の友愛訪問員集会を開催しています。

見守り活動を行う際の心構えや注意事項について再確認し、実際に活動される中での困りごとなどについても情報交換を行っています。

また、社協や地域包括支援センターが行っている事業や活動についても周知していただける機会にもなっています。

●東和地域 見守り連絡会



【森野地区】



東和地域では、6月に森野・白木・油田・和田の4地区にて見守り連絡会を開催しました。

社協からは、社協の事業紹介や福祉社会活動、ふれあいのネットワークづくり運動などを通じた見守り活動への協力をお願いをさせていただきました。

地域包括支援センターからは、熱中症予防や『すおうおおしまお元気いきいき体操』の情報提供をいただき、皆さん、熱心に耳を傾けておられました。

意見交換では、つどいの場をつくっていくためにはどうしたらよいか、様々なアイデアが出されました。会議以降、早速新たなサロン立ち上げのご相談をいただき、期待が膨らんでおります。心と体の健康を維持し、住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、社協も取り組んでいきます。

●橘地域 福祉員・見守り合同会議

橘地域では、普段の生活の中でご近所さんからの困りごとや相談ごとなどを地区別のグループでお話を伺いました。隣接する空家問題やゴミ捨てのマナーについて意見が出され、それらを自治会で協力しあって解決している地区もあり、改めて地域の繋がりの大切さを感じました。

また、認知症カフェを開催されている正木医院の看護師さんによる認知症チェック、そして認知症予備軍（MCI＝軽度認知障害）と判断されても、予防に取り組めば健康な状態に戻ることができるというお話を伺いました。

地域包括支援センターからは、介護保険制度についてや認知症サポート、介護予防など取り組んでいる活動内容について説明していただきました。こんなときはどこへ相談したらいいか、どんなサービスがあるのかを知っていただくことで困りごとの解決に向かうことができると思います。



【日良居地区】5月27日



【安下庄地区】5月30日

ふれあい・いきいきサロンに参加してみませんか

ふれあい・いきいきサロンは、身近な地域で、気軽に集り、自分たちにあった方法で自然に人のつながりができる素敵な活動になっています。

参加して元気になることはもちろん、地域の方を元気にしたいと思う方は、ぜひ一緒にサロンに参加してみませんか？

サロンに期待される効果

- ◆ 孤立・閉じこもりの防止
- ◆ ご近所とのつながりづくり・仲間づくり
- ◆ 生活にメリハリがつく
- ◆ 地域の情報交換の場
- ◆ 体や頭を使って介護予防

社協ではサロンの活動に対して下記の支援をしています

- ふれあい・いきいきサロンの開設・運営に関する相談、支援
- 活動助成金
1回の開催 = 参加者1人につき50円 + 開催費として500円
- サロンの研修会開催や情報提供、状況把握
- レクリエーションやゲームなどの備品の貸出
- ボランティア活動保険の加入手続き

*新たなサロンを立ち上げたい方、サロンを見学してみたい方は
お気軽に各地域福祉活動センターまでお問合せください。

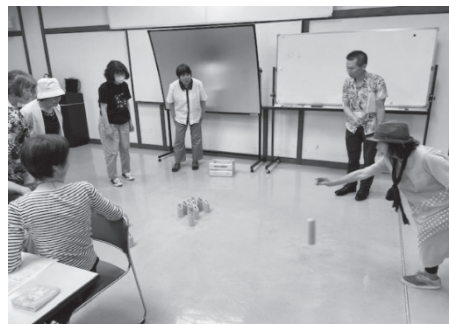


●サロン代表者会議

本会では、各地域で年に1回、サロン代表者が集まって、サロンの効果ややりがい、継続の大変さなど話し合い、時には講師をお招きして研修を行うなど、サロン活動を盛り上げるための情報交換を行っています。サロンの継続には、参加者さんの笑顔や、次回も楽しみしているという声が活力になっている方が多いように感じます。「きょういくところがある・きょうようがある」をいつまでも大切にして元気な地域づくりを行っていききたいですね。



サロン代表者会議（橘地域）



レクリエーション体験



サロン代表者会議（久賀地域）



24 時間テレビ 48 チャリティー募金にご協力お願いいたします！



24 時間テレビ 48 が 8 月 30 日(土)～8 月 31 日(日)に山口放送をはじめ、民間放送 31 社主催で実施されます。

本会でも、チャリティー募金活動を下記の日程で実施しますので、皆様のあたたかいご支援とご協力をよろしくお願いいたします！

【チャリティー街頭募金活動実施予定】

日 時		会 場
8 月 22 日 (金)	10:00～11:00	マルキュウ大島小松店
8 月 30 日 (土)	9:30～10:30	A コープ安下庄店
	10:30～11:30	A コープ久賀店 セブンイレブン周防大島久賀店 中央フード大島店
	11:00～12:00	セブンイレブン山口大島橋店
	12:30～13:30	道の駅サザンセトとうわ

20年にわたる海岸清掃のボランティア活動にご尽力

「洲崎海岸清掃ボランティア」で長年活動されてきた濱中高男さん（久賀在住）。

海岸にあるごみや流木、カキプラなど様々なものを拾い集め、町内各地の海岸をきれいにされてこられました。活動をはじめた当初は、周防大島の砂浜は割れた陶器やガラス、電化製品など危険なものが多く捨てられていたそうです。濱中さんは、お仕事を通して多くの方に感謝しておられ、退職を機に、「お世話になった恩返しをしたい」という思いで、この海岸清掃のボランティアを始められました。真夏の暑い日差しの中、また極寒の砂浜で、埋められたものや流れ着いた多くのごみ、重たい流木などを片付けることはとても重労働です。また、川や海へごみを捨てないよう、多くの方へ声かけを行い、ごみが海岸へ流れ着かないよう尽力されました。

この度、令和7年3月をもって海岸清掃ボランティアを引退されました。長年のボランティア活動、お疲れさまでした。



お知らせ 周防大島町社協のホームページができました!!

8月1日よりホームページの運用を開始いたしました。本会では、「誰もが、安心して、豊かに、暮らし続けるまちづくり」を目指し、社協が取り組んでいる事業やお知らせなど、各種情報の発信をしていきます。ぜひご活用ください。



QRコード：社協ホームページ
(<http://soshakyo.jp>)

ご寄付お礼

令和7年7月21日から
令和7年7月31日まで
(敬称略)

本会に対し、次の方々から多くのご寄付をいただきました。皆様の御厚意に応えられるよう社会福祉事業推進のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

【久賀地域】
東 京 都 角 部 純
木 原 木 谷 圭
中 田 藤 井 郁 男
向 町 濱 中 高 男
庄 地 匿 名

【大島地域】
西 屋 代 安 元 美 智 恵
新 里 開 袴 田 光 夫
五 反 田 高 山 元 辰 子
北 一 西 田 高 瀬 佳 子
沖 石 山 づるやお客様有志一同
安 迫 池 田 本 真 澄
横 見 第一 第二 長 命 会 名 明

【東和地域】

和佐東中浜 故
愛知 故
平野 園
油 宇 18 区
下 田 中
外 入 西 泊
大 野 後 園
平 野 後 園
吉 笹 戸 濱 石 中 川 都
岡 谷 村 村 橋 村 岡
貴 宏 光 和 ヒ 信 広 秋
美 俊 治 正 ミ 哉 和 農

【橘地域】

安 高 星
庄 北 出
江 東 砂 石
江 ノ 浦 田 村 田 原
田 中 東 砂 田 村 田 原
西 浦 中 故 故
鹿 家 村 国 田 砂 石
正 分 谷 上 田 村 田 原
浜 西 鶴 匿 村 国 田 砂 石
浜 東 村 谷 圭 実 生 子
三 塩 西 浦 東 大 濱 鶴 匿 村 国 田 砂 石
塩 ツ 松 西 宇 浦 東 大 濱 鶴 匿 村 国 田 砂 石
三 塩 ツ 松 西 宇 浦 東 大 濱 鶴 匿 村 国 田 砂 石

【広域】

大島郡連合婦人会
周防大島高等学校吹奏楽部

今号寄付金累計額

(2月1日から7月31日)

令和7年度寄付金累計額
(4月1日から7月31日)
955,750円
632,750円

物品のご寄付をいただきました

【大島地域】

西 三 蒲 匿 名
上 砂 田 林 恵美子
介護用ベッド1式
お米30kg

寄付受付時に同意をいただいた方を掲載しております。

【おことわり】

今回は紙面の都合上、「脳トレチャレンジ」は休ませていただきます。

◎ご相談・お問い合わせ先

周防大島町社会福祉協議会
・久賀地域福祉活動センター
電話 72-1102
・大島地域福祉活動センター
電話 74-3305
・東和・橘地域福祉活動センター
電話 77-0190
・本所
電話 74-2948